

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年2月8日(2007.2.8)

【公表番号】特表2006-513206(P2006-513206A)

【公表日】平成18年4月20日(2006.4.20)

【年通号数】公開・登録公報2006-016

【出願番号】特願2004-563515(P2004-563515)

【国際特許分類】

C 07 D 253/06	(2006.01)
A 61 K 31/53	(2006.01)
C 07 D 401/06	(2006.01)
A 61 K 31/5377	(2006.01)
A 61 P 17/06	(2006.01)
A 61 P 19/02	(2006.01)
A 61 P 29/00	(2006.01)
A 61 P 19/06	(2006.01)
A 61 P 1/04	(2006.01)
A 61 P 11/00	(2006.01)
A 61 P 11/16	(2006.01)
A 61 P 11/06	(2006.01)
A 61 P 33/12	(2006.01)
A 61 P 37/08	(2006.01)
A 61 P 17/00	(2006.01)
A 61 P 17/16	(2006.01)
A 61 P 35/00	(2006.01)
A 61 P 17/02	(2006.01)
A 61 P 9/10	(2006.01)
A 61 P 1/02	(2006.01)
A 61 P 19/10	(2006.01)
A 61 P 19/08	(2006.01)
A 61 P 19/00	(2006.01)
A 61 P 41/00	(2006.01)
A 61 P 9/14	(2006.01)
A 61 P 9/04	(2006.01)
A 61 P 25/00	(2006.01)
A 61 P 25/28	(2006.01)
A 61 P 25/16	(2006.01)
A 61 P 25/06	(2006.01)
A 61 P 25/24	(2006.01)
A 61 P 25/02	(2006.01)
A 61 P 25/04	(2006.01)
A 61 P 21/00	(2006.01)
A 61 P 27/02	(2006.01)
A 61 P 37/00	(2006.01)
A 61 P 25/14	(2006.01)
A 61 P 3/10	(2006.01)
A 61 P 31/18	(2006.01)
A 61 P 31/04	(2006.01)
A 61 P 33/06	(2006.01)

A 6 1 P 7/02 (2006.01)  
A 6 1 P 13/12 (2006.01)  
A 6 1 P 37/06 (2006.01)  
A 6 1 P 43/00 (2006.01)

## 【 F I 】

C 0 7 D 253/06 C S P F

A 6 1 K 31/53

C 0 7 D 401/06

A 6 1 K 31/5377

A 6 1 P 17/06

A 6 1 P 19/02

A 6 1 P 29/00 1 0 1

A 6 1 P 19/06

A 6 1 P 1/04

A 6 1 P 11/00

A 6 1 P 11/16

A 6 1 P 11/06

A 6 1 P 29/00

A 6 1 P 33/12

A 6 1 P 37/08

A 6 1 P 17/00

A 6 1 P 17/16

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 17/02

A 6 1 P 9/10

A 6 1 P 1/02

A 6 1 P 19/10

A 6 1 P 19/08

A 6 1 P 19/00

A 6 1 P 41/00

A 6 1 P 9/10 1 0 1

A 6 1 P 9/14

A 6 1 P 9/04

A 6 1 P 25/00

A 6 1 P 25/28

A 6 1 P 25/16

A 6 1 P 25/06

A 6 1 P 25/24

A 6 1 P 25/02

A 6 1 P 25/04

A 6 1 P 21/00

A 6 1 P 27/02

A 6 1 P 37/00

A 6 1 P 25/14

A 6 1 P 3/10

A 6 1 P 31/18

A 6 1 P 31/04

A 6 1 P 33/06

A 6 1 P 7/02

A 6 1 P 13/12

A 6 1 P 37/06  
 A 6 1 P 43/00 1 1 1  
 A 6 1 P 43/00 1 2 3

## 【手続補正書】

【提出日】平成18年12月13日(2006.12.13)

## 【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

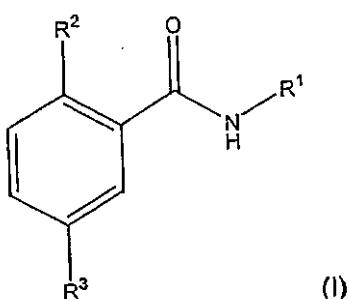
## 【補正の内容】

【特許請求の範囲】

## 【請求項1】

下記式:

## 【化1】



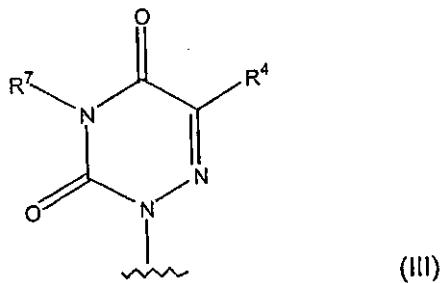
[式中、

$R^1$ は、場合により、 $(C_3-C_{10})$ シクロアルキル、 $(C_6-C_{10})$ アリール、 $(C_1-C_{10})$ ヘテロ環基又は $(C_1-C_{10})$ ヘテロアリールにより置換される $(C_1-C_6)$ アルキルであり、ここで当該 $(C_1-C_6)$ アルキル、 $(C_3-C_{10})$ シクロアルキル、 $(C_6-C_{10})$ アリール、 $(C_1-C_{10})$ ヘテロ環基又は $(C_1-C_{10})$ ヘテロアリールの各々は、場合により、ヒドロキシ、ハロゲン、CN-、 $(C_1-C_6)$ アルキル、HO $(C_1-C_6)$ アルキル、 $(C_1-C_6)$ アルキル-NH $(C=O)-$ 、 $NH_2(C=O)-$ 、 $(C_1-C_6)$ アルコキシ又は $(C_3-C_{10})$ シクロアルキルからなる群より独立に選ばれる1~3の好適な成分によって置換され、当該 $(C_3-C_{10})$ シクロアルキルは、場合により、ハロゲン又は $(C_1-C_6)$ アルキル-から選ばれる1以上の成分によって置換される；

$R^2$ は水素原子、ハロゲン、-CN及び $(C_1-C_6)$ アルキルであり、ここで当該 $(C_1-C_6)$ アルキルは場合により、ハロ、ヒドロキシ、アミノ、-CN、 $(C_1-C_6)$ アルキル、 $(C_1-C_6)$ アルコキシ、-CF<sub>3</sub>、CF<sub>3</sub>O-、 $(C_1-C_6)$ アルキル-NH-、[( $C_1-C_6$ )アルキル]<sub>2</sub>-N-、 $(C_1-C_6)$ アルキル-S-、 $(C_1-C_6)$ アルキル-(S=O)-、 $(C_1-C_6)$ アルキル-(SO<sub>2</sub>)-、 $(C_1-C_6)$ アルキル-O-(C=O)-、ホルミル、 $(C_1-C_6)$ アルキル-(C=O)-及び $(C_3-C_{10})$ シクロアルキルからなる群より独立に選ばれる1~3の好適な成分によって置換される；

$R^3$ は下記式：

## 【化2】



[式中、

R<sup>4</sup>は、水素原子、ハロ、ヒドロキシ、-CN、HO-(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル、場合により1~3のフッ素原子によって置換される(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル、場合により1~3のフッ素原子によって置換される(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシ、HO<sub>2</sub>C-、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル-O-(C=O)-、R<sup>5</sup>R<sup>6</sup>N(O<sub>2</sub>S)-、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル-(O<sub>2</sub>S)-NH-、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル-O<sub>2</sub>S-[(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル-N]-、R<sup>5</sup>R<sup>6</sup>N(C=O)-、R<sup>5</sup>R<sup>6</sup>N(CH<sub>2</sub>)m-、(C<sub>6</sub>-C<sub>10</sub>)アリール、(C<sub>3</sub>-C<sub>8</sub>)シクロアルキル、(C<sub>1</sub>-C<sub>10</sub>)ヘテロアリール、(C<sub>1</sub>-C<sub>10</sub>)ヘテロ環基、(C<sub>6</sub>-C<sub>10</sub>)アリール-O-、(C<sub>3</sub>-C<sub>8</sub>)シクロアルキル-O-、(C<sub>1</sub>-C<sub>10</sub>)ヘテロアリール-O-及び(C<sub>1</sub>-C<sub>10</sub>)ヘテロ環基-O-のような好適な置換基の群より独立に選ばれる；及び

R<sup>7</sup>は水素原子、及び場合により1~3のハロゲン、ヒドロキシ、-CN、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシ、(C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>)アルケノキシ、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル-SO<sub>2</sub>-、NH<sub>2</sub>-、((C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル)n-N-、((C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>)アルケニル)n-N-、((C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>)アルキニル)n-N-、NH<sub>2</sub>(C=O)-、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル-(C=O)N-、((C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル)n-N-(C=O)-、(C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>)アルケニル-(C=O)N-、((C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>)アルキニル)n-N-(C=O)-、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル-(C=O)-、(C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>)アルケニル-(C=O)-、(C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>)アルキニル-(C=O)-、(C<sub>3</sub>-C<sub>10</sub>)シクロアルキル-(C=O)-、((C<sub>1</sub>-C<sub>10</sub>)ヘテロ環基-(C=O)-、(C<sub>6</sub>-C<sub>10</sub>)アリール-(C=O)、(C<sub>1</sub>-C<sub>10</sub>)ヘテロアリール-(C=O)、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル-(C=O)O-、(C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>)アルケニル-(C=O)O-、(C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>)アルキニル-(C=O)O-、(C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>)アルキニル-(C=O)O-、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル-O(C=O)-、(C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>)アルケニル-O-(C=O)-、(C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>)アルキニル-O-(C=O)-、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル-O-及び(C<sub>1</sub>-C<sub>10</sub>)ヘテロアリールで置換される(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルのような好適な置換基の群より独立に選ばれる；

ここでR<sup>4</sup>及びR<sup>7</sup>は、場合により、ハロ、ヒドロキシ、アミノ、-CN、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシ、-CF<sub>3</sub>、CF<sub>3</sub>O-、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル-NH-、[(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル]z-N-、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル-S-、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル-(S=O)-、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル-(SO<sub>2</sub>)-、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル-O-(C=O)-、ホルミル、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル-(C=O)-及び(C<sub>3</sub>-C<sub>6</sub>)シクロアルキルからなる群より独立に選ばれる1~3の好適な成分によっていずれかの脂肪族又は芳香族炭素原子上で置換されていてもよい；

R<sup>5</sup>及びR<sup>6</sup>は各々独立に水素原子、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル、HO-(C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル及び(C<sub>3</sub>-C<sub>8</sub>)シクロアルキルからなる群より選ばれるか、又はR<sup>5</sup>及びR<sup>6</sup>は場合によりそれらが結合している窒素原子と一緒にになって3~8員のヘテロ環を形成してもよい；

nは0~2の整数であり；並びに

mは1又は2の整数である。]

で表される窒素原子連結(C<sub>1</sub>-C<sub>10</sub>)ヘテロ環基である。]

で表される化合物もしくはその薬学的に許容される塩又はその溶媒和物あるいはそのプロドラッグ。

## 【請求項2】

R<sup>1</sup>が場合により(C<sub>3</sub>-C<sub>10</sub>)シクロアルキルにより置換される(C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)アルキルであって、

ここで当該(C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)アルキル又は(C<sub>3</sub>-C<sub>10</sub>)シクロアルキルは場合により、ヒドロキシ、ハロゲン、CN-、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル、HO (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル-NH (C=O)-、NH<sub>2</sub> (C=O)-、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシ又は(C<sub>3</sub>-C<sub>10</sub>)シクロアルキルからなる群より独立に選ばれる1～3の好適な成分によって置換され、当該(C<sub>3</sub>-C<sub>10</sub>)シクロアルキルは場合によりハロゲン又は(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルから選ばれる1以上の成分によって置換される、請求項1記載の化合物。

#### 【請求項3】

R<sup>1</sup>が場合により(C<sub>6</sub>-C<sub>10</sub>)アリールによって置換される(C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)アルキルであって、ここで当該(C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)アルキル又は(C<sub>1</sub>-C<sub>10</sub>)アリールは場合により、ヒドロキシ、ハロゲン、CN-、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル、HO (C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル-NH (C=O)-、NH<sub>2</sub> (C=O)-、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシ又は(C<sub>3</sub>-C<sub>10</sub>)シクロアルキルからなる群より独立に選ばれる1～3の好適な成分によって置換され、当該(C<sub>3</sub>-C<sub>10</sub>)シクロアルキルは場合によりハロゲン又は(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル-から選ばれる1以上の成分によって置換される、請求項1又は2記載の化合物。

#### 【請求項4】

R<sup>2</sup>が塩素原子、メチル又はエチルである、請求項1～3のいずれか1項記載の化合物。

#### 【請求項5】

R<sup>3</sup>が式(III)の窒素原子連結(C<sub>1</sub>-C<sub>10</sub>)ヘテロ環基であり、R<sup>4</sup>が水素原子でありかつR<sup>7</sup>が水素原子及び(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルのような好適な置換基の群から独立に選ばれ、ここで当該(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキルは場合により、ハロ、ヒドロキシ、-CN、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルコキシ、(C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>)アルケノキシ、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル-SO<sub>2</sub>-、NH<sub>2</sub>-、((C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル)n-N-、((C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>)アルケニル)n-N-、((C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>)アルキニル)n-N-、NH<sub>2</sub> (C=O)-、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル-(C=O)N-、((C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル)n-N-(C=O)-、(C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>)アルケニル-(C=O)N-、((C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>)アルケニル)n-N-(C=O)-、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル-(C=O)-、(C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>)アルケニル-(C=O)-、(C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>)アルキニル-(C=O)-、(C<sub>3</sub>-C<sub>10</sub>)シクロアルキル-(C=O)-、(C<sub>1</sub>-C<sub>10</sub>)ヘテロ環基-(C=O)-、(C<sub>6</sub>-C<sub>10</sub>)アリール-(C=O)、(C<sub>1</sub>-C<sub>10</sub>)ヘテロアリール-(C=O)、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル-(C=O)O-、(C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>)アルケニル-(C=O)O-、(C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>)アルキニル-(C=O)O-、(C<sub>1</sub>-C<sub>6</sub>)アルキル-O (C=O)-、(C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>)アルケニル-O-(C=O)-、(C<sub>2</sub>-C<sub>6</sub>)アルキニル-O-(C=O)-、(C<sub>3</sub>-C<sub>10</sub>)シクロアルキル、(C<sub>6</sub>-C<sub>10</sub>)アリール、(C<sub>1</sub>-C<sub>10</sub>)ヘテロ環基及び(C<sub>1</sub>-C<sub>10</sub>)ヘテロアリールから独立に選ばれる1～3の置換基で置換され；R<sup>7</sup>は場合により、ハロ、ヒドロキシ、アミノ、-CN、(C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)アルキル、(C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)アルコキシ、-CF<sub>3</sub>、CF<sub>3</sub>O-、(C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)アルキル-NH-、[(C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)アルキル]<sub>2</sub>-N-、(C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)アルキル-S-、(C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)アルキル-(S=O)-、(C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)アルキル-(SO<sub>2</sub>)-、(C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)アルキル-O-(C=O)-、ホルミル、(C<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>)アルキル-(C=O)-及び(C<sub>3</sub>-C<sub>6</sub>)シクロアルキルからなる群より独立に選ばれる1～3の好適な成分によっていずれかの環の脂肪族又は芳香族炭素原子上で置換されていてもよい、請求項1～4のいずれか1項記載の化合物。

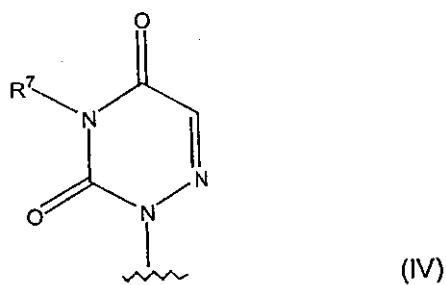
#### 【請求項6】

R<sup>7</sup>が水素原子である、請求項1～5のいずれか1項記載の化合物。

#### 【請求項7】

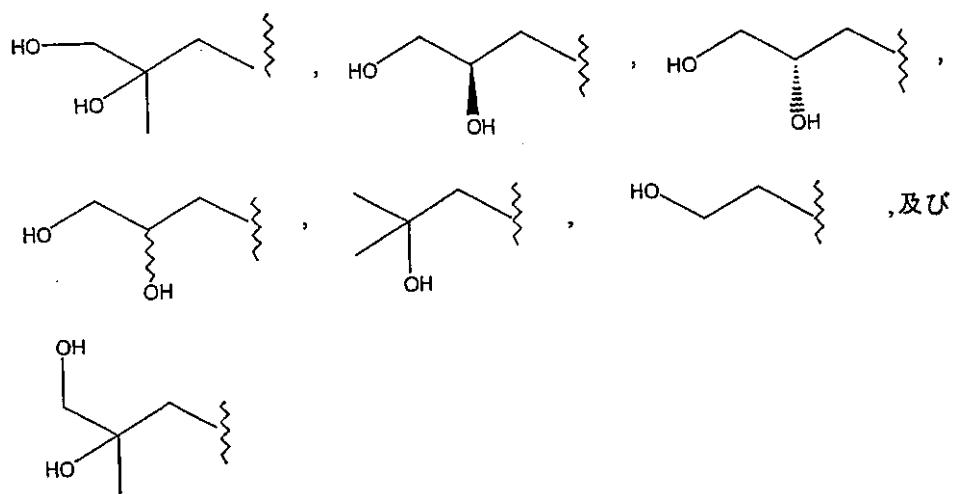
R<sup>3</sup>が下記式(IV)：

【化3】



の窒素原子結合( $C_1-C_{10}$ )へテロ環基であり、かつ $R^7$ が下記式：

【化4】



からなる群より選ばれる、請求項1～6のいずれか1項記載の化合物。

【請求項8】

$R^3$ が式(IV)の窒素原子連結( $C_1-C_{10}$ )へテロ環基であり、かつ $R^7$ が下記式：

【化5】

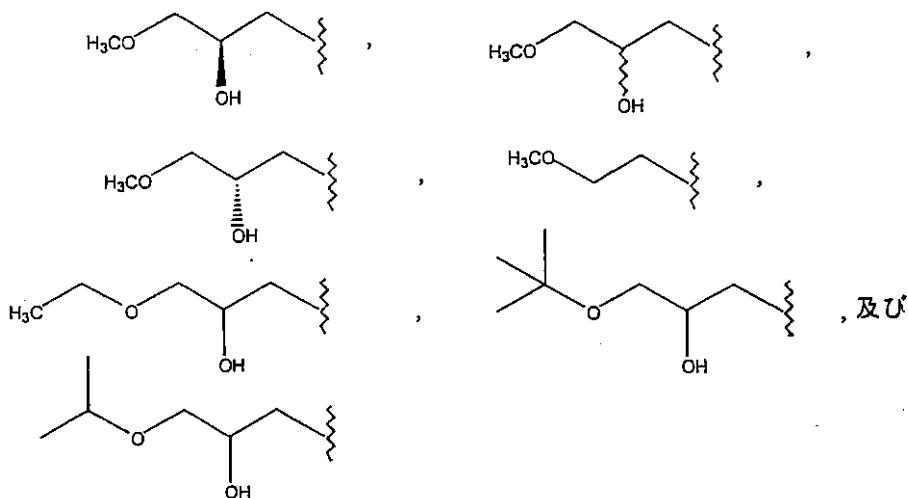


である、請求項1～7のいずれか1項記載の化合物。

【請求項9】

$R^3$ が式(IV)の窒素原子連結( $C_1-C_{10}$ )へテロ環基であり、かつ $R^7$ が下記式：

【化6】

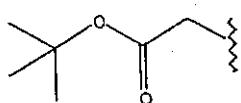


からなる群より選ばれる、請求項1～8のいずれか1項記載の化合物。

【請求項10】

$R^3$ が式(IV)の窒素原子連結( $C_1-C_{10}$ )へテロ環基であり、かつ $R^7$ が下記式：

【化7】

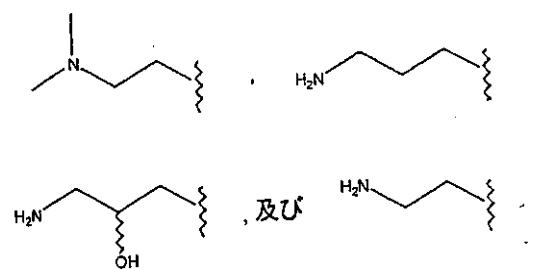


である、請求項1～9のいずれか1項記載の化合物。

【請求項11】

$R^3$ が式(IV)の窒素原子連結( $C_1-C_{10}$ )へテロ環基であり、かつ $R^7$ が下記式：

【化8】

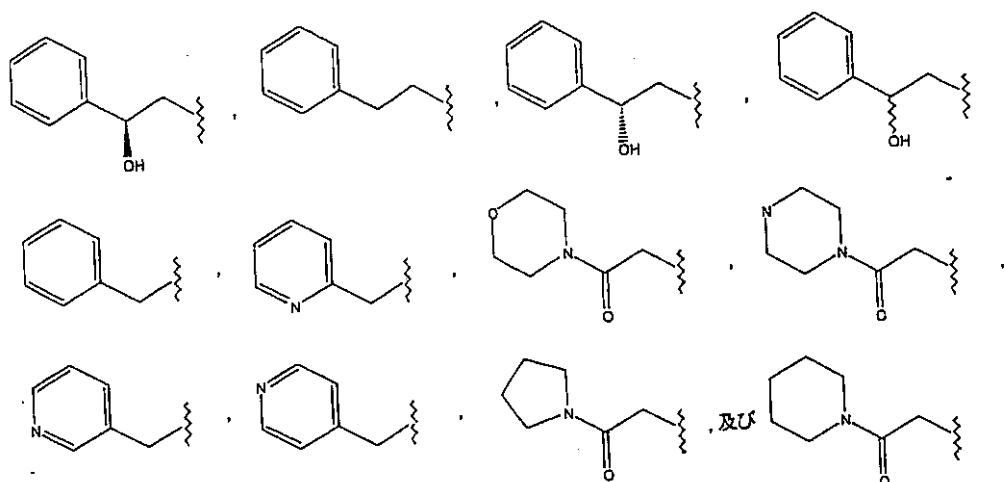


から選ばれる、請求項1～10のいずれか1項記載の化合物。

【請求項12】

$R^3$ が式(IV)の窒素原子連結( $C_1-C_{10}$ )へテロ環基であり、かつ $R^7$ が下記式：

## 【化9】



から選ばれる、請求項1～11のいずれか1項記載の化合物。

## 【請求項13】

2-クロロ-N-(1-ヒドロキシ-シクロヘキシリルメチル)-5-[4-(2-ヒドロキシ-3-メトキシ-プロピル)-3,5-ジオキソ-4,5-ジヒドロ-3H-[1,2,4]トリアジン-2-イル]-ベンズアミド；  
 2-クロロ-5-[4-(2,3-ジヒドロキシ-プロピル)-3,5-ジオキソ-4,5-ジヒドロ-3H-[1,2,4]トリアジン-2-イル]-N-(1-ヒドロキシ-シクロヘキシリルメチル)-ベンズアミド；  
 2-クロロ-N-(1-ヒドロキシ-シクロヘプチルメチル)-5-[4-(2-ヒドロキシ-エチル)-3,5-ジオキソ-4,5-ジヒドロ-3H-[1,2,4]トリアジン-2-イル]-ベンズアミド；  
 2-クロロ-5-[4-(2,3-ジヒドロキシ-プロピル)-3,5-ジオキソ-4,5-ジヒドロ-3H-[1,2,4]トリアジン-2-イル]-N-(1-ヒドロキシ-シクロヘプチルメチル)-ベンズアミド；  
 2-クロロ-5-(4-シアノメチル)-3,5-ジオキソ-4,5-ジヒドロ-3H-[1,2,4]トリアジン-2-イル)-N-(1-ヒドロキシ-シクロヘプチルメチル)-ベンズアミド；  
 2-クロロ-5-[4-(2-ヒドロキシ-3-メトキシ-プロピル)-3,5-ジオキソ-4,5-ジヒドロ-3H-[1,2,4]トリアジン-2-イル]-N-(1-ヒドロキシメチル)-シクロヘプチルメチル)-ベンズアミド；  
 2-クロロ-5-[4-(2-シアノ-エチル)-3,5-ジオキソ-4,5-ジヒドロ-3H-[1,2,4]トリアジン-2-イル]-N-(1-ヒドロキシ-シクロヘプチルメチル)-ベンズアミド；  
 N-(1-ヒドロキシ-シクロヘプチルメチル)-5-[4-(2-ヒドロキシ-エチル)-3,5-ジオキソ-4,5-ジヒドロ-3H-[1,2,4]トリアジン-2-イル]-2-メチル-ベンズアミド；  
 2-クロロ-5-[4-(2,3-ジヒドロキシ-プロピル)-3,5-ジオキソ-4,5-ジヒドロ-3H-[1,2,4]トリアジン-2-イル]-N-(1-ヒドロキシ-シクロヘキシリルメチル)-ベンズアミド；  
 2-クロロ-N-(1-ヒドロキシ-シクロヘプチルメチル)-5-[4-(2-ヒドロキシ-2-メチル-プロピル)-3,5-ジオキソ-4,5-ジヒドロ-3H-[1,2,4]トリアジン-2-イル]-ベンズアミド；  
 2-クロロ-N-(1-ヒドロキシ-シクロオクチルメチル)-5-[4-(2-ヒドロキシ-3-メトキシ-プロピル)-3,5-ジオキソ-4,5-ジヒドロ-3H-[1,2,4]トリアジン-2-イル]-ベンズアミド；  
 2-クロロ-N-(1-ヒドロキシ-シクロヘプチルメチル)-5-[4-(2-ヒドロキシ-2-フェニル-エチル)-3,5-ジオキソ-4,5-ジヒドロ-3H-[1,2,4]トリアジン-2-イル]-ベンズアミド；  
 2-クロロ-5-[3,5-ジオキソ-4-(3,3,3-トリフルオロ-2-ヒドロキシ-プロピル)-4,5-ジヒドロ-3H-[1,2,4]トリアジン-2-イル]-N-(1-ヒドロキシ-シクロヘプチルメチル)-ベンズアミド；  
 2-クロロ-5-[4-(2-ヒドロキシ-3-メトキシ-プロピル)-3,5-ジオキソ-4,5-ジヒドロ-3H-[1,2,4]トリアジン-2-イル]-N-(2-ヒドロキシ-2-フェニル-エチル)-ベンズアミド；

5-(4-カルバモイルメチル-3,5-ジオキソ-4,5-ジヒドロ-3H-[1,2,4]トリアジン-2-イル)-2-クロロ-N-(1-ヒドロキシ-シクロヘプチルメチル)-ベンズアミド；

2-クロロ-N-(1-ヒドロキシ-シクロヘプチルメチル)-5-[4-(2-メトキシ-エチル)-3,5-ジオキソ-4,5-ジヒドロ-3H-[1,2,4]トリアジン-2-イル]-ベンズアミド；

5-[4-(2,3-ジヒドロキシ-プロピル)-3,5-ジオキソ-4,5-ジヒドロ-3H-[1,2,4]トリアジン-2-イル]-N-(1-ヒドロキシ-シクロヘプチルメチル)-2-メチル-ベンズアミド；

5-[4-(3-アミノ-2-ヒドロキシ-プロピル)-3,5-ジオキソ-4,5-ジヒドロ-3H-[1,2,4]トリアジン-2-イル]-2-クロロ-N-(1-ヒドロキシ-シクロヘプチルメチル)-ベンズアミド；及び

2-クロロ-N-(1-ヒドロキシ-シクロヘプチルメチル)-5-[4-(2-ヒドロキシ-3-メトキシ-プロピル)-3,5-ジオキソ-4,5-ジヒドロ-3H-[1,2,4]トリアジン-2-イル]-ベンズアミドからなる群より選ばれる化合物。

#### 【請求項 1 4】

請求項 1 記載の化合物もしくはその塩又はそのプロドラッグの治療上有効量、及び薬学的に許容される担体又は希釈剤を含む、それを必要としている哺乳動物におけるIL-1介在疾患を治療するための医薬組成物。

#### 【請求項 1 5】

請求項 1 記載の化合物もしくはその塩又はそのプロドラッグの治療上有効量を含む、それを必要としている哺乳動物におけるIL-1介在疾患を治療するための医薬組成物であって、当該哺乳動物に投与される、前記組成物。

#### 【請求項 1 6】

2-クロロ-N-(1-ヒドロキシ-シクロヘプチルメチル)-5-[4-(2-ヒドロキシ-3-メトキシ-プロピル)-3,5-ジオキソ-4,5-ジヒドロ-3H-[1,2,4]トリアジン-2-イル]-ベンズアミド、又はその薬学的に許容される塩。

#### 【請求項 1 7】

2-クロロ-N-(1-ヒドロキシ-シクロヘプチルメチル)-5-[4-(2-(R)-ヒドロキシ-3-メトキシ-プロピル)-3,5-ジオキソ-4,5-ジヒドロ-3H-[1,2,4]トリアジン-2-イル]-ベンズアミド、又はその薬学的に許容される塩。

#### 【請求項 1 8】

2-クロロ-N-(1-ヒドロキシ-シクロヘプチルメチル)-5-[4-(2-(S)-ヒドロキシ-3-メトキシ-プロピル)-3,5-ジオキソ-4,5-ジヒドロ-3H-[1,2,4]トリアジン-2-イル]-ベンズアミド、又はその薬学的に許容される塩。

#### 【請求項 1 9】

2-クロロ-N-(1-ヒドロキシ-シクロヘプチルメチル)-5-[4-(2-(R)-ヒドロキシ-3-メトキシ-プロピル)-3,5-ジオキソ-4,5-ジヒドロ-3H-[1,2,4]トリアジン-2-イル]-ベンズアミド。

#### 【請求項 2 0】

請求項 1 6 ~ 1 9 のいずれか 1 項記載の化合物の治療上有効量及び薬学的に許容されるアジュvant、希釈剤又は担体を含む医薬組成物。

#### 【請求項 2 1】

請求項 1 6 ~ 1 9 のいずれか 1 項記載の化合物の治療上有効量を含む、それを必要としている哺乳動物におけるリウマチ様関節炎を治療するための医薬組成物。

#### 【請求項 2 2】

請求項 1 6 ~ 1 9 のいずれか 1 項記載の化合物の治療上有効量を含む、それを必要としている哺乳動物における変形性関節炎を治療するための医薬組成物。

#### 【請求項 2 3】

請求項 1 6 ~ 1 9 のいずれか 1 項記載の化合物の治療上有効量を含む、それを必要としている哺乳動物における疼痛を治療するための医薬組成物。